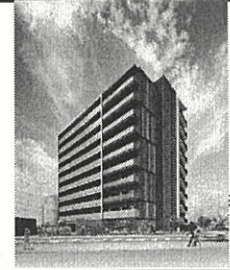


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西川口計画 新築工事	階数	地上10F
建設地	埼玉県川口市	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	186 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年11月 予定	評価の実施日	2024年10月1日
敷地面積	1,021 m ²	作成者	株式会社ハウワングリーン建築士事務所 中国 友彦
建築面積	566 m ²	確認日	2024年10月1日
延床面積	4,988 m ²	確認者	株式会社ハウワングリーン建築士事務所 中国 友彦



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	0	46	92	138
②建築物の取組み	0	46	92	138
③上記+②以外の	0	46	92	138
④上記+	0	46	92	138

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

音環境	2.8
温熱環境	3.0
光・視環境	2.9
空気質環境	3.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

機能性	2.4
耐用性	2.8
対応性	2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR のスコア = 2.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.8

建物外皮の	3.0
自然エネ	2.0
設備システ	2.9
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

地球温暖化	2.9
地域環境	2.8
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
F★★★★の建材の採用を行うなど、環境への配慮を行った。	特に無し。
Q1 室内環境 居室面積の1/6以上開放可能な窓を確保し、換気性能の向上に努めた。	Q2 サービス性能 特に無し。
Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー 特に無し。	LR2 資源・マテリアル 特に無し。
LR3 敷地外環境 特に無し。	LR3 敷地外環境 特に無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)西川口計画 新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
Q 建築物の環境品質									2.7
Q1 室内環境			0.40		-				3.1
1 音環境		3.0	0.15	2.8	1.00				2.8
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.50	3.0	0.50				
1.2 遮音		3.0	0.50	2.6	0.50				
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30				
2 界壁遮音性能		3.0	-	3.0	0.30				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	1.0	0.20				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20				
1.3 吸音		3.0	-	3.0	-				
2 温熱環境		3.0	0.35	3.0	1.00				3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50				
1 室温		3.0	0.63	3.0	0.63				
2 外皮性能		3.0	0.38	3.0	0.38				
3 ゾーン別制御性		3.0	-	-	-				
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20				
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30				
3 光・視環境		3.3	0.25	2.8	1.00				2.9
3.1 昼光利用		4.2	0.30	2.5	0.30				
1 昼光率	共用:昼光率が2.5%以上	5.0	0.60	2.0	0.50				
2 方位別開口		3.0	-	3.0	0.30				
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20				
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.30				
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00				
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15				
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25				
4 空気質環境		3.6	0.25	3.8	1.00				3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63				
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の建材を使用	4.0	1.00	4.0	1.00				
4.2 換気		3.0	0.40	3.6	0.38				
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33				
2 自然換気性能	居室面積の1/6以上開放可能な窓を設置	3.0	-	5.0	0.33				
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33				
4.3 運用管理		-	-	-	-				
1 CO ₂ の監視		3.0	-	-	-				
2 喫煙の制御		3.0	-	-	-				
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-				2.6
1 機能性		1.6	0.40	2.6	1.00				2.4
1.1 機能性・使いやすさ		1.0	0.40	3.0	0.60				
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-				
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	1.00				
3 バリアフリー計画		1.0	1.00	-	-				
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.0	0.40				
1 広さ感・景観		3.0	-	3.0	0.50				
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-				
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50				
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-				
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-				
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-				
2 耐用性・信頼性		2.8	0.30	-	-				2.8
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-				
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-				
2.2 部品・部材の耐用年数		2.9	0.30	-	-				
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		2.0	0.10	-	-				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.20	-	-				
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20	-	-				
2.4 信頼性		2.4	0.20	-	-				
1 空調・換気設備		1.0	0.20	-	-				
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-				
3 電気設備		3.0	0.20	-	-				
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-				
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-				

3 対応性・更新性			3.0	0.30	2.6	1.00	2.6
3.1 空間のゆとり			-	-	2.2	0.50	
1	1 階高のゆとり		3.0	-	3.0	0.60	
2	2 空間の形状・自由さ		3.0	-	1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00	-	-	
1	1 空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	2 給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	3 電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	4 通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	5 設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		1.0	0.50	-	-	
3.2	3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	2.7
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	2.8
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			2.0	0.10	-	-	2.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 1.01	2.9	0.50	-	-	2.9
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			-	-	-	-	
4.1	4.1 モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-	
集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.5
1 水資源保護			2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水			1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	1 雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00	-	-	
2	2 雑排水等利用システム導入の有無		-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70	-	-	
1	1 消火剤		-	-	-	-	
2	2 発泡剤(断熱材等)	ODP=0.01未満、GWP=50未満	4.0	0.50	-	-	
3	3 冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮			2.9	0.33	-	-	2.9
2 地域環境への配慮			2.8	0.33	-	-	2.8
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25	-	-	
1	1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	3 交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	4 廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	1 騒音		3.0	1.00	-	-	
2	2 振動		-	-	-	-	
3	3 悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	2 砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	3 日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	

CASBEE埼玉県

重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	(仮称)西川口計画 新築工事	BEE	0.8	BEEランク	★★
------	----------------	-----	-----	--------	----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア		=	5.5	
2.9	+	2.6				
重点項目の各スコアの合計点						
がんばろう 6.0未満	良い 6.0以上	非常によい 6.8以上	すばらしい 8.0以上			

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	2.9
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	2.9
<配慮した内容を記述> 特に無し。			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	2.6
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	2.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0
<配慮した内容を記述> 特に無し。			

:入力欄